



富士河口湖町教育センターだより



NO.1 平成17年8月発行



郷土学習会を開催しました！

教育センターの事業として夏休み中の8月2日（火）に「郷土学習会」を開催しました。参加対象者を今年度富士河口湖町に新規採用・異動された先生方とし、募集をいたしました。当日の参加人数は13名でした。

学習会の内容は、まず教育センターの多目的室で教育センターをはじめとする文化施設の利用等について、ガイドマップを使用して説明しました。

その後、河口湖フィールドセンターに移動して臨地研修を行いました。



講師をフィールドセンター所長の篠原滋美先生にお願いし、富士河口湖町の自然・環境学習の方法や着目点について講義していただきました。

溶岩樹型の神秘や富士五湖の歴史、森のエビフライ（松ぼっくりをリスが食べてできるもの）を自分たちで探し、笑いを交えた楽しい臨地研修となりました。

初年度だったため、参加者は少なかったです。来年度は、多くの参加が得られるような計画で行いたいと思います。



子ども生活アンケート実施協力ありがとうございました。集計結果がまとまりましたので、報告いたします。なお、この結果を基に、センターでは講演会を計画したいと思います。



参加者の声

- ◆ 今回の研修で、富士河口湖町の豊かな自然に触れることができ、地域への親しみが増えました。
- ◆ 篠原先生のお話は、自然のすばらしさを子どもにもどって体験でき、よい郷土学習会でした。
- ◆ フィールドセンターでの臨地研修は富士の自然を身近に感じるだけでなく、学ぶ楽しさ、感じることの大切さを教えていただきました。